

## 資料編



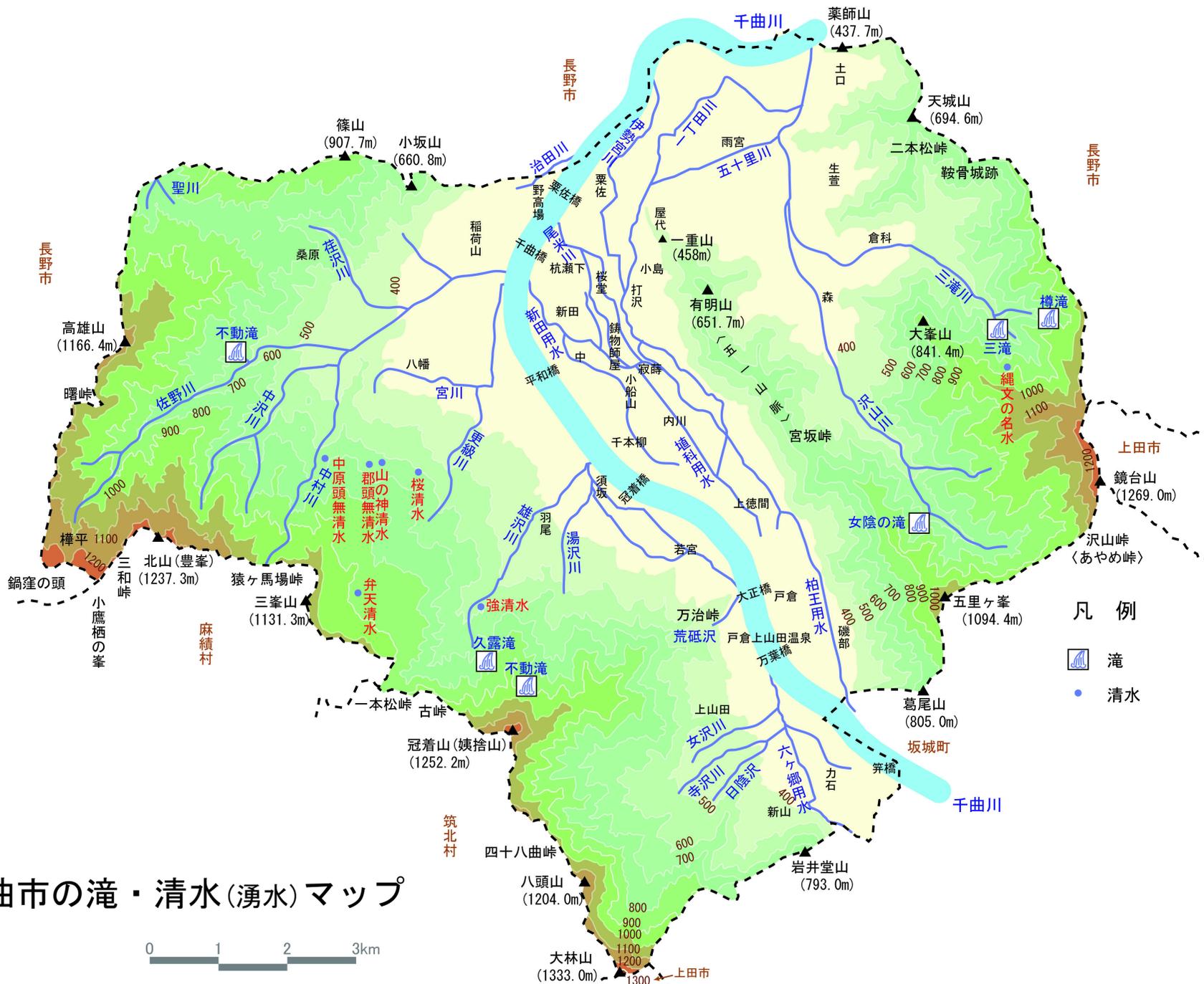
凡例

- 河川
- 標高350~400m
- ~  標高401~1000m
- ~  標高1001~1333m

千曲市の地勢マップ







# 千曲市の滝・清水(湧水)マップ

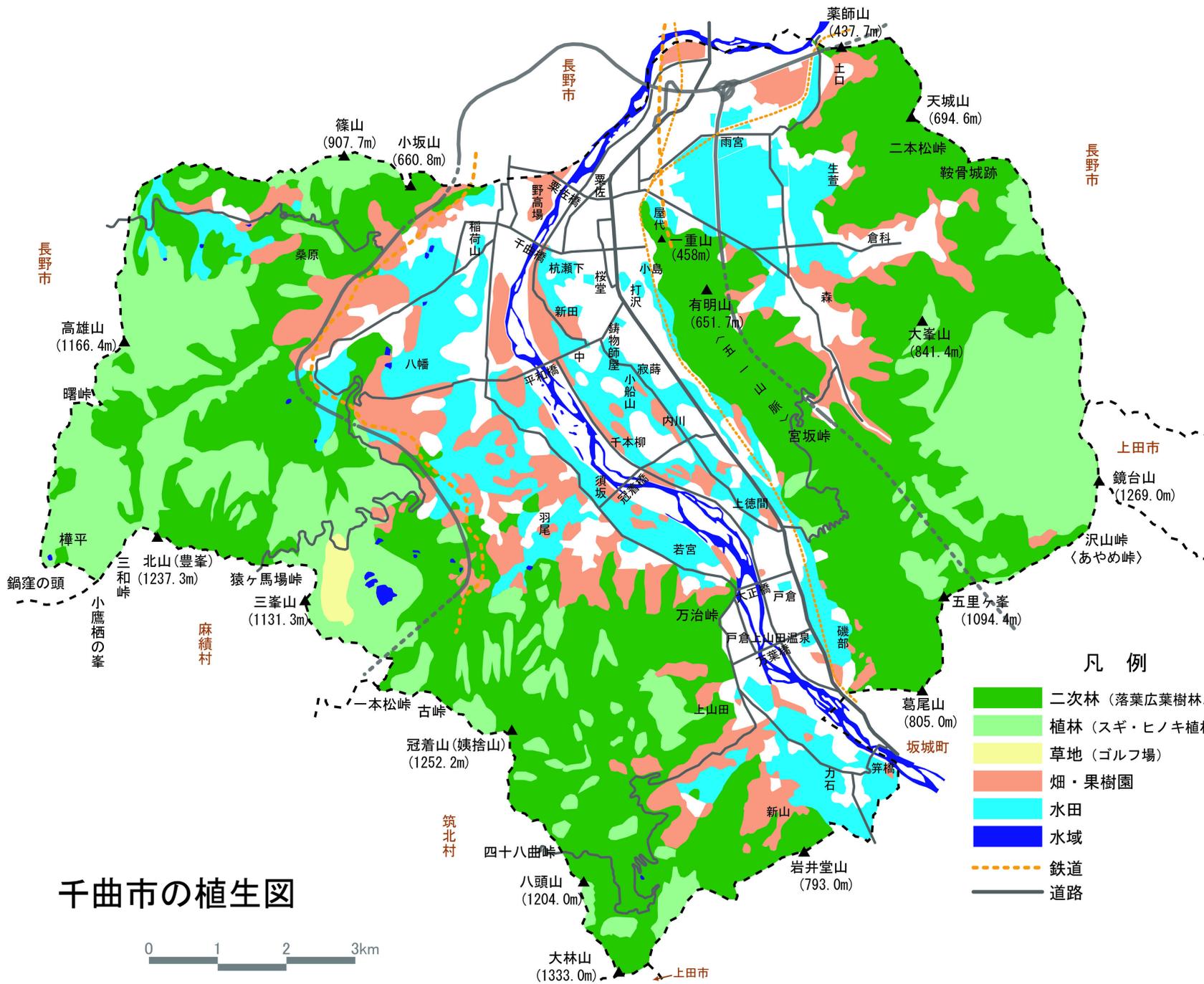


- 凡例
-  滝
  -  清水



# 千曲市の温泉マップ





凡例

- 二次林 (落葉広葉樹林、アカマツ林)
- 植林 (スギ・ヒノキ植林、カラマツ植林)
- 草地 (ゴルフ場)
- 畑・果樹園
- 水田
- 水域
- 鉄道
- 道路

千曲市の植生図





## そのほかの里山

### 岩井堂山（自在山）（いわいどうやま・じざいさん）793.0m

岩井堂山は三角錐な山形で、南側山麓にある自在神社の名前をいただいて、自在山とも呼ばれている。山の北半分が千曲市、南半分が坂城町である。頂上には100坪ほどの烽火台跡があり、戦国時代には、通過する軍勢を見張った格好の場所で、木立がなければ眺望は、上田盆地から善光寺平方面まで広範と思われる。登山は、坂城町側の自在神社経由がお勧め。松茸シーズン中は止め山となる。一般的ではないが、千曲市の新山地籍からも登れる。



岩井堂山

### 一重山（ひとえやま）458m

市民アンケートでも3位に入った、親しみ深い山。屋代の街中にあり、登山道からわずか15分程度歩くだけで頂上に着く。山頂には時を告げる山ん堂の鐘、鼻取地藏、一重山不動尊、屋代城跡がある。展望もよく、天気がよければ北アルプス、市街地、屋代田んぼが眼下に望め、四季折々の動植物が豊富に見られ、子どもから大人まで楽しめる、まさに市民の山といえる。



一重山

### 有明山（ありあけやま）651.7m

市民アンケートでは5位に入った山。一重山の南東に位置し、北側中腹には森將軍塚古墳がある。古墳からは広葉樹に囲まれた山道があり約40分で頂上に着く。頂上は樹木が残り残念ながら眺望は望めない。



有明山

### 宮坂峠・二本松峠（みやさかとうげ・にほんまつとうげ）

江戸時代には、北国街道から松代に向かう峠道であった。現在のキティパークを登り、宮坂峠を越えると森地区に入る。森から倉科へとすすみ、竹尾地区から北に登る道がある。険しい山道を約1時間ほど歩くと尾根に到達し、そこから松代の清野地区に下りていく峠が二本松峠である。尾根沿いに北に向かうと天城山、南に向かうと鞍骨城址に達する。天城山にも城址があり、この街道を監視するために築かれたのではないかとされている。



宮坂峠から戸倉・上山田地区を望む

### 三峯山 (みつみねさん) 1131.3m

麻績村側は聖高原として千曲市民にも親しまれている。この山にいだかれた千曲高原・大池は市民の憩いの場でもあり、四季を通じて自然の中で楽しむことができる。春は、新緑の中で可憐な花々や鳥のさえずりを聞き、夏は昆虫の宝庫である。大池を水源とする清らかな川からはホタルが発生し、魚も多い。秋は美しい紅葉やトンボをめぐることができる。冬はしんとした静寂の中でスギ林が白く覆われる。

### 四十八曲峠 (しじゅうはちまがりとうげ)

「四十八曲」の名の如く、曲がりくねった道が峠を越えて筑北村まで続く。漆原の集落を抜けた辺りのスギ林は美しく、また、峠のトンネル手前からは、千曲川の流れや田園風景が一望でき、絶景である。トンネルを抜けると冠着山に向かう尾根に沿った坂道があり、古峠や一本松峠へと通じている。

### 八王子山 (はちおうじやま) 510m

冠着山から続く尾根に連なる山。稜線の先端は千曲川に突き出し、その流れに洗われ「獅子ヶ鼻 (ししがはな)」と呼ばれている。獅子ヶ鼻は、堅い火成岩の割れ目からビャクシンが枝を伸ばし、戸倉上山田温泉の景勝地となっている。麓は佐良志奈神社の境内となっており、落ち着いたたたずまいの中、春にはカタクリが可憐な花をさかせている。野鳥の声を聞きながら雑木林の中を行くと八王子宫に到達し、北は屋代方面、南は千曲川から上田方面を一望することができる。八王子山周辺では、水鳥・山鳥ともに見かけることができる。また、ウグイスカグラやイブキジャコウソウなど心安らぐ四季折々の植物を楽しめる、地元の住民に愛されている山。

八王子山



八王子山と大正橋



獅子ヶ鼻のビャクシン



春を告げるカタクリの群生

## そのほかの社寺林

### 龍洞院（更埴地区）

スギ、カエデ、シダレザクラ、イチョウ、タラヨウ、ケヤキ等が見事な寺叢をなしている。特に広い参道や山門が樹木に融和し美しい。六角堂、鐘つき堂がある。裏庭のドウダンツツジは市の保存樹木に指定、コウヤマキの大木と竹林は奥深く優雅。四季の移ろいや見晴らしも抜群で、市内が一望できる。野鳥も多い。



### 波間科（はべしな）神社（上山田地区）

サクラ、ケヤキ、スギ、シラカシに囲まれ、こんもりしている。土俵があり、地元で親しまれている神社である。入り口の才兵衛ヒバは有名。城泉山観音寺への歩道がある。落雷で枯れたケヤキの古木を手厚く保護してあり、神髄を感じる。



### 治田神社（更埴地区）

境内は広く、細めのスギ林とケヤキの古木で昼間でも少し暗い。ケヤキの枯れ枝が数多く見られる。他に、エノキ等。野鳥やセミ等自然が豊かで、隣接する治田公園のサクラは有名。



### 大宮神社（更埴地区）

広い境内にケヤキの大木が多く見られ、スギと共にうっそうと茂り、見事な社叢を形成している。フクロウ、アオバズクの繁殖が毎年確認されている。一帯はあんずの里として有名。



### 倉科神社（更埴地区）

ケヤキが主流で、太いケヤキがある。社殿の裏に木が集中している。空き地も多く、開放的で、駐車場の面積が広い。アオバズクの営巣が確認されている。市街地にも接していて、子どもの遊び場としても庶民に親しまれている。



## 文化財（自然に関するもの）

－改訂版 長野県の文化財，(財)八十二文化財団(2000)より抜粋－

種別（指定年月日）	名称・指定理由など	所在地
県天然記念物（昭和 40 年 2 月 25 日）	武水別神社社叢	八幡 3012-2
市名勝（昭和 50 年 12 月 17 日）	姨捨（展望地点 長楽寺地区・蛭石地区・四十八枚田地区）「田毎の月」等詩歌碑が多い	八幡
市天然記念物（平成 6 年 3 月 31 日）	お稲荷様のケヤキ（樹高 30m、幹囲 8m 推定樹齢約 600 年、旧更埴市内最大級の巨樹で、その雄姿は周囲の杏林中で一段の見応えのある風格を具える）	森 2042
市天然記念物（平成 6 年 3 月 31 日）	姨捨長楽寺のカツラの木（樹高 20m、幹囲 4m 長楽寺境内、姨石の傍らにある古いカツラの雌木で、直立した主幹は地上 5m 辺りから上で多数の枝を分岐し、四方へ伸びた枝は均整のとれた樹冠を形成する）	八幡 4984-1 長楽寺
市天然記念物（平成 6 年 3 月 31 日）	中原のリンゴ国光原木（樹高 3m、幹囲 1.7m、樹幅（東西 7.8m、南北 5m）推定樹齢約 100 年）	八幡 461-4
市史跡（昭和 56 年 4 月 1 日）	四十八曲峠古道（古代奈良京都から美濃を経て、関東奥羽方面へ通じる古代の官道（東山道））	上井山田 3006
市名勝（昭和 56 年 4 月 1 日）	見性寺境内一円（公園・庭園）	新山 624
市名勝（昭和 31 年 8 月 31 日）	樽岩（岩石・洞穴 高さ 15.25m、幅 82.7m）	上山田窪地積
市名勝（昭和 30 年 10 月 1 日）	曾根堂の不動滝一円（峡谷、瀑布、溪流、深淵、滝約 5m）	上山田窪地積
市天然記念物（昭和 30 年 10 月 1 日）	氷清水のハコネサンショウウオ	新山穴平
市天然記念物（昭和 30 年 10 月 1 日）	天坂のヒイラギ（二幹に分かれている、主幹囲 1.28m、副幹囲 1.12m）	新山 81-1
市天然記念物（昭和 56 年 4 月 1 日）	漆原の柏（幹囲 2.63m、樹高 20m、当地方の古い林相の代表）	新山漆原 1296
市天然記念物（昭和 56 年 4 月 1 日）	漆原のクマノミズキ（幹囲 2.23m）	新山漆原 1186-1
市天然記念物（昭和 30 年 10 月 1 日）	見性寺のアカマツ（幹囲 2.75m）	新山 624-4
市天然記念物（昭和 56 年 4 月 1 日）	見性寺のタラヨウ（幹囲 1.95m）	新山 625
市天然記念物（昭和 56 年 4 月 1 日）	三本木神社のケヤキ（幹囲 3.98m、3.1m、推定樹齢約 270 年）	三本木 581-1
市天然記念物（昭和 56 年 4 月 1 日）	清水のエノキ（幹囲 2.54m）	新山清水 456-3
市天然記念物（昭和 56 年 4 月 1 日）	智識寺寺叢（カヤ、ケンボナシ、エンジュ、カエデ、スギなどの古木）	上山田 1197
市天然記念物（昭和 30 年 10 月 1 日）	普携寺のクロマツ 5 本（幹囲 3.84m～1.7m、推定樹齢約 200 年）	上山田 2443
市天然記念物（平成 10 年 3 月 26 日）	柏王の大カシワ（根回り 4.7m、樹高 12m、枝張り 15m 四方、推定樹齢約 300 年、県下でもまれにみる大樹、長野市松代町象山のカシワ（県天然記念物）にも匹敵する）	戸倉宮坂 878-イ
市天然記念物（平成 10 年 3 月 26 日）	明徳寺の大スギ（幹囲 4.8m、樹高 26m、枝張り（東西 22.6m、南北 19.6m）推定樹齢約 700 年、古来から薬師如来のご神木とされてきた名木）	羽尾 1309-11
市天然記念物（平成 10 年 3 月 26 日）	天狗のマツ（幹囲 3.6m、樹高 30m、推定樹齢約 400 年、旧戸倉町内随一のアカマツの大木）	戸倉 1130-2

千曲市の保存樹木一覧表(1/2)

農林課資料

No	指定No	樹種	所有者	住所	推定樹齢年	周囲m	樹高m	選定理由	認定年月日
1	1	アンズ	個人	森896	300	1.95	14.5	近在にない在来種の大木で花の色が美しい	S51.12.1
2	2	アンズ	個人	森1379	200	1.95	12	近在にない在来種の大木で花の色が美しい	S51.12.1
3	3	ケヤキ	個人	森2189	600	7.6	33	近在にない大木である	S51.12.1
4	5	マツ	個人	森2154	200	1.44		株立ちの状態非常に珍しい	S51.12.1
5	7	コウヤマキ	個人	桑原1554	130	2.1	24	近在にない大木である	S51.12.1
6	8	スギ ケヤキ	田原神社	桑原3452-6	200	2.27 4.40	24 16	「杉抱きけやき」として非常に珍しい	S51.12.1
7	9	スギ	飯綱神社	八幡4469	500	3.17 2.44	33	近在にない大木である	S51.12.1
8	10	カツラ	長楽寺	八幡4984	1000	3.9	19	近在にない大木である	S51.12.1
9	11	シダレザクラ	禅透院	森1564		2.53	11	近在にない大木である	S51.12.1
10	12	ドウダンツツジ他	龍洞院	桑原2136				裏山を利用しドウダンツツジを主体をした庭園は見事であり又境内全体に松、モミジ等の茂る様は他に例がない	S51.12.1
11	13	ケヤキ	栗狭神社	栗佐1331-1	200以上	7	25	神社の神木であり、落雷で空洞にはなっているが大木として成長している	H6.1.7
12	14	クロマツ	個人	八幡3076	250以上	2	11	元神宮寺の座敷前庭に植えられている	H6.1.7
13	15	ケヤキ	斉森神社	八幡3834	600以上	7.55	25	芯は空洞になっているが近在にない大木である。また直径20cmのキヅタが絡んでいるが、ケヤキの勢いは衰えていない	H6.1.7
14	16	シダレザクラ	個人	八幡4967-2	100	2.6	20	元嬢捨文教場校庭に植えられたもの	H6.1.7
15	17	アカマツ	長野銘醸(株)	八幡275	500 ~ 600	2.3	15	天保14年(1843)豊田利忠著による「善光寺道名所図絵」に記載されている有名な松で現在立っている松の根もとに古い切株が二つあり根は続いているが両方とも現在のものより太い	H6.1.7
16	18	モウソウチク	個人	桑原1554	130	面積 2000㎡		文久2年(1862)の造園で、本数百本以上のモウソウチクが繁茂している	H6.1.7
17	19	サクラ	屋代小学校	屋代2111	120	2.4	10	明治初年、染井吉野桜と名づけられた記念樹として、国が全国に配布したものを当時の戸長役場が学校に植えたものである	H6.1.7
18	20	ケヤキ	雨宮坐日吉神社	雨宮3-1	300 ~ 500	6.3	10	幹の芯が空洞になっていて5mくらい上から枝が二本出て奇形をなしている	H6.1.7
19	23	ケヤキ	天皇子神社	栗佐1331-1	600	8.1	16	天皇子神社拜殿に向かい右側にあり、推定樹齢は住民の意見である	H6.1.7
20	24	アンズ	個人	中287	150	1.8	7	在来種で老木である	H9.1.13
21	25	アンズ	個人	八幡6686-1	200	1.8	12	在来種で老木である	H9.1.13
22	26	アンズ	個人	八幡4409	200	1.7	16	在来種で大木である	H9.1.13

千曲市の保存樹木一覧表 (2/2)

農林課資料

No	指定No	樹種	所有者	住所	推定樹齢年	周囲m	樹高m	選定理由	認定年月日
23	27	アンズ	個人	土口433-1	110	1.6	15	在来種で大木、花もきれい	H9.1.13
24	28	アンズ	個人	倉科815	200	1.7	15	在来種で大木、花もきれい	H9.1.13
25	29	アンズ	個人	倉科923	180	1.6	13	在来種で大木、花もきれい	H9.1.13
26	30	アンズ	個人	倉科1050	300	2.3	8	在来種で老木である	H9.1.13
27	32	アンズ	個人	倉科876	200	2.1	20	在来種で近在にない大木 花もきれい	H9.1.13
28	33	アンズ	個人	森1301	250	2.9	6	在来種で地域最大級の 老木である	H9.1.13
29	34	アンズ	個人	森2262	250	2.1	14	在来種で大木、花もきれい	H9.1.13
30	36	アンズ	個人	森1268	180	1.7	10	在来種で老木である	H9.1.13
31	37	シダレウメ	個人	八幡4957-2	100	1.3	6.5	市内で最も早く咲く梅として 親しまれている	H9.1.13
32	38	ケヤキ	斉森神社	八幡3834	600	6.5	40	近在にない大木である	H14.8.23
33	39	スギ	開眼寺	八幡57	350	2.8	31	信濃札所第十三番開眼寺の参道にあり近在にない大木である	H16.2.19
34	40	スギ	開眼寺	八幡57	350	2.1	33	信濃札所第十三番開眼寺の参道にあり近在にない大木である	H16.2.19
35	41	スギ	開眼寺	八幡57	350	2.5	36	信濃札所第十三番開眼寺の参道にあり近在にない大木である	H16.2.19
36	42	スギ	開眼寺	八幡57	350	2.1	24	信濃札所第十三番開眼寺の参道にあり近在にない大木である	H16.2.19
37	43	スギ	開眼寺	八幡57	350	2.6	43	信濃札所第十三番開眼寺の参道にあり近在にない大木である	H16.2.19
38	44	スギ	開眼寺	八幡57	350	3.4	28	信濃札所第十三番開眼寺の参道にあり近在にない大木である	H16.2.19
39	45	サワラ	開眼寺	八幡57	350	2.2	39	信濃札所第十三番開眼寺の参道にあり近在にない大木である	H16.2.19
40	46	サワラ	開眼寺	八幡57	350	3.1	39	信濃札所第十三番開眼寺の参道にあり近在にない大木である	H16.2.19
41	47	ケヤキ	千曲神社	粟佐1331-1	500	5.5	34	近在にない大木である	H16.4.21
42	48	ケヤキ	個人	上山田2117	300	3.25	15.6	近在にない大木である	H17.12.1
43	49	ケヤキ	個人	上山田2120-1	400	4.6	13.4	近在にない大木である	H17.12.1
44	50	マツ	個人	上山田2954	200	1.6	15	近在にない大木である	H17.12.1
45	51	ケヤキ	伊勢社	粟佐1331-1	350	3.95	15.6	近在にない大木であり、周辺 開発に耐えてきて景観が良い	H17.12.1
46	52	ケヤキ	伊勢社	粟佐1331-1	300	3.3	14.3	近在にない大木であり 景観が良い	H17.12.1
47	53	ケヤキ	伊勢社	粟佐1331-1	200	2	12.8	近在にない大木であり 景観が良い	H17.12.1
48	54	エノキ	伊勢社	粟佐1331-1	300	3.4	17.3	近在にない大木であり 景観が良い	H17.12.1
49	55	クヌギ	伊勢社	粟佐1331-1	300	2.6	18.3	近在にない大木であり 景観が良い	H17.12.1

平成16年度 文化財調査委員会 樹木調査一覧表(1/8)

文化課資料

番号	地区	調査番号	樹種	幹周(cm)	樹齡(年)	樹高(m)	所在地	備考
01001	雨宮	雨宮-6	ケヤキ	360	300	26	雨宮坐日吉神社	
01002	雨宮	雨宮-7	ケヤキ	300	300	26	雨宮坐日吉神社	
01003	雨宮	雨宮-8	ケヤキ	460	300	26	雨宮坐日吉神社	
01004	雨宮	雨宮-9	ケヤキ	320	300	26	雨宮坐日吉神社	
01005	雨宮	雨宮-10	ケヤキ	310	300	22	雨宮坐日吉神社	
01006	雨宮	雨宮-11	ケヤキ	320	300	24	雨宮坐日吉神社	
01007	雨宮	雨宮-12	ケヤキ	300	300	28	雨宮坐日吉神社	
01008	雨宮	雨宮-13	ケヤキ	730	300	17	雨宮 若宮社	計測位置 65cm
01009	雨宮	雨宮-14	ケヤキ	370	300	17	雨宮 若宮社	
01010	雨宮	雨宮-15	ケヤキ	390	300	17	雨宮 若宮社	
01011	雨宮	雨宮-16	ケヤキ	370	400	17	法輪寺	
01012	土口	雨宮-1	スギ	330	300	27	古大穴神社	計測位置 70cm
01013	土口	雨宮-2	アンズ	170	115	7	土口433-1	
01014	土口	雨宮-3	イチイ	240	300	7	土口422-1	
01015	土口	雨宮-4	シラカシ	170	260	8	土口457	
01016	土口	雨宮-5	コウヤマキ	120	280	9	土口442	
01017	倉科	倉科-1	アンズ	300	200	19	倉科876	
01018	倉科	倉科-2	サルスベリ	130	200	10	清涼院	
01019	倉科	倉科-3	ケヤキ	580		27	倉科神社	
01020	倉科	倉科-4	アンズ	250	300	8	倉科1051-2	
01021	倉科	倉科-5	アンズ	180		25	倉科1740-4	
01022	倉科	倉科-6	アンズ	170		20	倉科1486	
01023	倉科	倉科-7	アンズ	150		26	倉科968	
01024	倉科	倉科-8	アンズ	130		18	倉科1683	
01025	森	森-1	ケヤキ	810		31	森2042	市指定天然記念物 お稲荷様のケヤキ
01026	森	森-2	ケヤキ	460		17	森宇殿入	天神様のケヤキ
01027	森	森-3	ケヤキ	390		16	森宇殿入	天神様のケヤキ
01028	森	森-4	ケヤキ	500		15	森宇殿入	天神様のケヤキ
01029	森	森-5	ケヤキ	720		20	大宮神社	
01030	森	森-6	ケヤキ	480		23	大宮神社	
01031	森	森-7	ケヤキ	390		26	大宮神社	
01032	森	森-8	ケヤキ	330		25	大宮神社	
01033	森	森-9	エヒガンザクラ	50		1.5	禪廻院	
01034	森	森-10	イチヨウ	260		14	禪廻院	
01035	森	森-11	シダレザクラ	270		4.5	禪廻院	
01036	森	森-12	ヤナギ	620	460	2.1	禪廻院	
01037	森	森-13	ヤナギ	350	460	4	禪廻院	
01038	森	森-14	エヒガンザクラ	160		6	興正寺	
01039	森	森-15	アカマツ	150		4.7	興正寺	
01040	森	森-16	エゾジュ	320	400	15	森886	
01041	森	森-17	アンズ	200		6	森1379	
01042	森	森-18	アンズ	300	270	7	森1301	
01043	森	森-19	アンズ	200		14	森916-2	
01044	粟佐	粟佐-1	ケヤキ	680	500	20	粟佐神社	
01045	粟佐	粟佐-2	ケヤキ	310	300	23	粟佐神社	
01046	粟佐	粟佐-3	ケヤキ	340	300	23	粟佐神社	
01047	粟佐	粟佐-4	ケヤキ	270	300	23	粟佐神社	
01048	粟佐	粟佐-5	ケヤキ	240	300	23	粟佐神社	
01049	粟佐	粟佐-6	ケヤキ	200	200	23	粟佐神社	

平成16年度 文化財調査委員会 樹木調査一覧表(2/8)

文化課資料

番号	地区	調査番号	樹種	幹周(cm)	樹齢(年)	樹高(m)	所在地	備考
01050	粟佐	粟佐-7	ケヤキ	240	200	23	粟佐神社	
01051	粟佐	粟佐-8	ケヤキ	380	300	23	粟佐神社	
01052	粟佐	粟佐-9	ケヤキ	270	300	23	粟佐神社	
01053	粟佐	粟佐-10	ケヤキ	240	300	21	粟佐神社	
01054	粟佐	粟佐-11	ケヤキ	310	300	23	粟佐神社	
01055	粟佐	粟佐-12	ケヤキ	330	300	25	粟佐神社	
01056	粟佐	粟佐-13	ケヤキ	270	300	25	粟佐神社	
01057	粟佐	粟佐-14	ケヤキ	220	200	23	粟佐神社	
01058	粟佐	粟佐-15	ケヤキ	300	300	23	粟佐神社	
01059	粟佐	粟佐-16	ケヤキ	470	500	8	粟佐神社	
01060	粟佐	粟佐-17	シラカン	180	250	18	粟佐神社	
01061	粟佐	粟佐-18	ケヤキ	310	500	15	粟佐神社	
01062	粟佐	粟佐-19	ケヤキ	210	200	21	粟佐神社	
01063	粟佐	粟佐-20	ケヤキ	320	300	25	粟佐神社	
01064	粟佐	粟佐-21	ケヤキ	330	300	25	粟佐神社	
01065	粟佐	粟佐-22	ケヤキ	500	500	20	粟佐神社	
01066	粟佐	粟佐-23	ニセアカシア	160	100	18	粟佐神社	
01067	粟佐	粟佐-24	カンフ	110	115	8	粟佐1348	
01068	粟佐	粟佐-25	エノキ	310		6	粟佐1349-1	
01069	粟佐	粟佐-26	ウメ	170		5	粟佐1350	
01070	粟佐	粟佐-27	チョウセンマキ	120		4	粟佐1350	
01071	粟佐	粟佐-28	ザクロ	180	200	6	粟佐1395	
01072	粟佐	粟佐-29	サンシュユ	110	200	5	永代寺	
01073	屋代	屋代-1	ケヤキ	380	300	21	須賀水神社	
01074	屋代	屋代-2	ケヤキ	270	300	18	須賀水神社	
01075	屋代	屋代-3	ケヤキ	220	200	18	須賀水神社	
01076	屋代	屋代-4	ケヤキ	280	300	23	須賀水神社	
01077	屋代	屋代-5	ケヤキ	290	300	23	須賀水神社	
01078	屋代	屋代-6	ケヤキ	320	300	25	須賀水神社	
01079	屋代	屋代-7	ケヤキ	350	300	25	須賀水神社	
01080	屋代	屋代-8	ケヤキ	240	250	25	須賀水神社	
01081	屋代	屋代-9	ケヤキ	250	250	25	須賀水神社	
01082	屋代	屋代-10	ケヤキ	330	300	23	須賀水神社	
01083	屋代	屋代-11	ケヤキ	190	200	15	須賀水神社	
01084	屋代	屋代-12	ケヤキ	330	300	25	須賀水神社	
01085	屋代	屋代-13	ケヤキ	400	400	18	須賀水神社	
01086	屋代	屋代-14	ケヤキ	170	30	13	須賀水神社	
01087	屋代	屋代-15	カンフ	110	15	9	長野県千曲庁舎	
01088	屋代	屋代-16	ニセアカシア	180	100	18	生蓮寺	
01089	屋代	屋代-17	イチイ	220	380	5	生蓮寺	
01090	屋代	屋代-18	サクラ	270	130	6	屋代小学校	
01091	屋代	屋代-19	アンズ	200	130	15	屋代1966	
01092	屋代	屋代-20	ノダブジ	80	130	2.5	屋代1961	
01093	屋代	屋代-21	イチイ	130	300	4.5	屋代1706	
01094	屋代	屋代-22	アカマツ	140	60	6.5	屋代1054	
01095	屋代	屋代-23	エノキ	330		12	屋代高校	
01096	屋代	屋代-24	タイザンボク	140		9	屋代高校	
01097	屋代	屋代-25	カンフ	140	200	15	屋代374-1	
02001	杭瀬下	埴生-64	サクラ	200	132	5	あんずホール	

平成16年度 文化財調査委員会 樹木調査一覧表(3/8)

文化課資料

番号	地区	調査番号	樹種	幹周(cm)	樹齢(年)	樹高(m)	所在地	備考
02002	杭瀬下	壇生-65	ヒマラヤスギ	180		15	あんずホール	2本
02003	杭瀬下	壇生-66	エノキ	190		20	千曲神社	
02004	杭瀬下	壇生-67	カン	170	130	15	千曲神社	
02005	杭瀬下	壇生-68	スギ	260		10	千曲神社	
02006	杭瀬下	壇生-69	サクラ	170		10	千曲神社	
02007	杭瀬下	壇生-70	エノキ	220		20	千曲神社	
02008	杭瀬下	壇生-71	ケヤキ	350		30	千曲神社	
02009	杭瀬下	壇生-72	ケヤキ	530		30	千曲神社	
02010	杭瀬下	壇生-73	ケヤキ	340		30	千曲神社	
02011	杭瀬下	壇生-74	ケヤキ	370		30	千曲神社	
02012	杭瀬下	壇生-75	カン	200		20	千曲神社	
02013	杭瀬下	壇生-76	ケヤキ	220		25	千曲神社	
02014	杭瀬下	壇生-77	ケヤキ	210		25	千曲神社	
02015	杭瀬下	壇生-78	カン	190		15	千曲神社	
02016	杭瀬下	壇生-79	カン	170		15	千曲神社	
02017	杭瀬下	壇生-80	スギ	150		20	千曲神社	
02018	杭瀬下	壇生-81	カン	130		12	千曲神社	
02019	杭瀬下	壇生-99	メタセコイア	190	50	13	千曲市役所更埴庁舎	
02020	杭瀬下	壇生-100	スギ	220		20	杭瀬下舟渡跡	
02021	桜堂	壇生-41	ケヤキ	310		35	元船山神社	
02022	桜堂	壇生-42	ケヤキ	420		35	元船山神社	
02023	桜堂	壇生-43	ケヤキ	430		35	元船山神社	
02024	桜堂	壇生-44	イチヨウ	310		10	元船山神社	
02025	桜堂	壇生-44	イチヨウ	280		10	元船山神社	
02026	桜堂	壇生-45	ナツメ	110		5	元船山神社	
02027	桜堂	壇生-46	ポプラ	300		20	壇生中学校	
02028	桜堂	壇生-98	クワ	100~110		10	桜堂字虚空蔵	
02029	打沢	壇生-35	ケヤキ	450		15	打沢74	
02030	打沢	壇生-36	ケヤキ	280		15	打沢74	
02031	打沢	壇生-37	エノキ	210		15	打沢74	
02032	打沢	壇生-38	イタヤカエデ	190	300	15	打沢神社	
02033	打沢	壇生-39	マン	220	300	15	打沢神社横墓地	
02034	小島	壇生-40	エノキ	300	200	20	長福寺	
02035	小島	壇生-88	ヒマラヤスギ	230	50	18	小島3121-1	
02036	小島	壇生-88	ヒマラヤスギ	180	50	18	小島3121-1	
02037	鋳物師屋	壇生-27	アンズ	220	200	7	鋳物師屋275	
02038	鋳物師屋	壇生-28	モモ	140		8	壇生小学校	
02039	鋳物師屋	壇生-29	サクラ	230		8	壇生小学校	
02040	鋳物師屋	壇生-30	ヒマラヤスギ	240		15	壇生小学校	
02041	鋳物師屋	壇生-31	サクラ	100~260		6	壇生小学校	19本
02042	鋳物師屋	壇生-32	ポプラ	280		15	壇生小学校	
02043	鋳物師屋	壇生-32	ポプラ	280		15	壇生小学校	
02044	鋳物師屋	壇生-33	サクラ	190~300		10	鋳物師屋75-5	
02045	鋳物師屋	壇生-34	サクラ	250		10	鋳物師屋75-5	
02046	鋳物師屋	壇生-34	サクラ	200		10	鋳物師屋75-5	
02047	鋳物師屋	壇生-85	イチヨウ	240	100	10	舟山神社	
02048	鋳物師屋	壇生-86	クロマン	110	300	15	鋳物師屋321-1	
02049	鋳物師屋	壇生-87	マキ	140		10	鋳物師屋357	
02050	寂持	壇生-1	シダレザクラ	270	250	20	永昌寺	

平成16年度 文化財調査委員会 樹木調査一覧表(4/8)

文化課資料

番号	地区	調査番号	樹種	幹周(cm)	樹齢(年)	樹高(m)	所在地	備考
02051	寂蒔	壇生-2	イチヨウ	360	200	25	永昌寺	
02052	寂蒔	壇生-3~5	イチイ	100	250	4	永昌寺	3本
02053	寂蒔	壇生-6~8	サルスベリ	80	250	7	永昌寺	
02054	寂蒔	壇生-6~8	サルスベリ	140	250	7	永昌寺	
02055	寂蒔	壇生-6~8	サルスベリ	90	250	7	永昌寺	
02056	寂蒔	壇生-9	アカマツ	190	200	15	永昌寺	
02057	寂蒔	壇生-10	アカマツ	180	200	20	永昌寺	
02058	寂蒔	壇生-11~17	アカマツ	140~300	200		永昌寺	7本
02059	寂蒔	壇生-18	イチイ	350	400	10	寂蒔900	
02060	寂蒔	壇生-19	ケヤキ	820		25	天皇子神社	
02061	寂蒔	壇生-20	ケヤキ	650	400	20	天皇子神社	
02062	寂蒔	壇生-21	ケヤキ	390	400	20	天皇子神社	
02063	寂蒔	壇生-22	ケヤキ	500	400	20	天皇子神社	
02064	寂蒔	壇生-23	スギ	220		12	天皇子神社	
02065	寂蒔	壇生-24	スギ	200		10	天皇子神社	
02066	寂蒔	壇生-25	スギ	180		10	天皇子神社	
02067	寂蒔	壇生-26	ビャクシン	200	400	6	天皇子神社	
02068	寂蒔	壇生-82	サクラ	180		10	永昌寺	
02069	寂蒔	壇生-83	アカマツ	200		15	永昌寺	
02070	寂蒔	壇生-84	キリ	200		10	永昌寺	
02071	中	壇生-48	エノキ	270		30	中林神社	
02072	中	壇生-49	イチヨウ	250		30	中林神社	
02073	中	壇生-50	エノキ	410		30	中林神社	
02074	中	壇生-51	ケヤキ	310		25	中林神社	
02075	中	壇生-52	ケヤキ	220		25	中林神社	
02076	中	壇生-53	ケヤキ	290		25	中林神社	
02077	中	壇生-54	エノキ	260		20	中林神社	
02078	中	壇生-55	スギ	230		15	伊勢神社跡	
02079	中	壇生-56	ビャクシン	360	800	18	徳心院	
02080	中	壇生-57	イチヨウ	250	100	15	徳心院	2本
02081	中	壇生-58	アンズ	200	150	7	中287	
02082	中	壇生-89	スギ	210		10	中314-1	
02083	中	壇生-90	カン	110	100	8	中317	
02084	中	壇生-91	カンフ	100		8	中317	
02085	中	壇生-92	マキ	130	300	3.5	中325	
02086	中	壇生-93	カンフ	150		4	中333	
02087	中	壇生-94	クロマツ	110	400	4	中333	
02088	中	壇生-95	アカマツ	120	300	13	徳心院	
02089	中	壇生-96	スギ	130		15	徳心院	
02090	中	壇生-97	メタセコイア	200	50	20	中228	
02091	新田	壇生-47	シダレヤナギ	480		20	新田堤防	お伊勢柳
02092	新田	壇生-59	ケヤキ	320		25	伊勢神社	
02093	新田	壇生-60	ケヤキ	400		25	伊勢神社	
02094	新田	壇生-61	ケヤキ	340		25	伊勢神社	
02095	新田	壇生-62	クヌギ	260		30	伊勢神社	
02096	新田	壇生-63	クヌギ	270		30	伊勢神社	
03001	稲荷山	稲荷山-1	ケヤキ	420	400	15	旧極楽寺跡	
03002	稲荷山	稲荷山-2	イチヨウ	350	400	10	稲荷山726	
03003	稲荷山	稲荷山-3	ケヤキ	550	360	23	極楽寺	

平成16年度 文化財調査委員会 樹木調査一覧表(5/8)

文化課資料

番号	地区	調査番号	樹種	幹周(cm)	樹齡(年)	樹高(m)	所在地	備考
03004	稲荷山	稲荷山-4	スギ	240	360	35	極楽寺	
03005	稲荷山	稲荷山-5	イチイ	190	360	30	極楽寺	
03006	稲荷山	稲荷山-6	ヒメグサ	200	160	15	稲荷山1699	
03007	稲荷山	稲荷山-7	イチイ	240	250	12	稲荷山1731-1	
03008	稲荷山	稲荷山-7	イチイ	180	250	12	稲荷山1731-1	
03009	稲荷山	稲荷山-8	アズキ	210	200	15	稲荷山1718	
03010	稲荷山	稲荷山-9	ケヤキ	420	400	30	治田神社	
03011	稲荷山	稲荷山-9	スギ	180	400	35	治田神社	
03012	稲荷山	稲荷山-10	ケヤキ	450	400	35	治田神社	
03013	稲荷山	稲荷山-10	スギ	220	400	40	治田神社	
03014	稲荷山	稲荷山-11	スギ	190	400	40	治田神社	
03015	稲荷山	稲荷山-11	スギ	220	400	40	治田神社	
03016	稲荷山	稲荷山-12	スギ	190	300	40	治田神社	
03017	稲荷山	稲荷山-13	スギ	190	300	40	治田神社	
03018	桑原	稲荷山-14	マツ	230	300	12	龍洞院	
03019	桑原	稲荷山-14	マツ	240	300	20	龍洞院	
03020	桑原	稲荷山-15	スギ	190	300	25	龍洞院	
03021	桑原	稲荷山-15	スギ	250	300	25	龍洞院	
03022	桑原	稲荷山-16	ヒノキ	150	300	18	龍洞院	
04001	八幡	八幡-1	ケヤキ	380	300	15	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04002	八幡	八幡-2	ケヤキ	460	300	18	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04003	八幡	八幡-3	ケヤキ	400	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04004	八幡	八幡-4	ケヤキ	300	200	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04005	八幡	八幡-5	ケヤキ	360	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04006	八幡	八幡-6	ケヤキ	590	300	23	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04007	八幡	八幡-7	ケヤキ	320	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04008	八幡	八幡-8	ケヤキ	500	300	15	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04009	八幡	八幡-9	ケヤキ	460	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04010	八幡	八幡-10	ケヤキ	530	300	25	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04011	八幡	八幡-11	ケヤキ	550	300		武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04012	八幡	八幡-12	ケヤキ	410	300	25	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04013	八幡	八幡-13	ケヤキ	300	200	25	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04014	八幡	八幡-14	ケヤキ	360	300	25	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04015	八幡	八幡-15	ケヤキ	320	200	18	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04016	八幡	八幡-16	ケヤキ	300	200	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04017	八幡	八幡-17	ケヤキ	330	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04018	八幡	八幡-18	ケヤキ	380	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04019	八幡	八幡-19	ケヤキ	310	200	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04020	八幡	八幡-20	ケヤキ	370	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04021	八幡	八幡-21	ケヤキ	310	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04022	八幡	八幡-22	ケヤキ	410	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04023	八幡	八幡-23	ケヤキ	430	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04024	八幡	八幡-24	ケヤキ	350	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04025	八幡	八幡-25	ケヤキ	300	200	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04026	八幡	八幡-26	ケヤキ	320	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04027	八幡	八幡-27	ケヤキ	320	300	10	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04028	八幡	八幡-28	ケヤキ	470	300	18	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04029	八幡	八幡-29	ケヤキ	350	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04030	八幡	八幡-30	ケヤキ	500	300	23	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢

平成16年度 文化財調査委員会 樹木調査一覧表(6/8)

文化課資料

番号	地区	調査番号	樹種	幹周(cm)	樹齡(年)	樹高(m)	所在地	備考
04031	八幡	八幡-31	ケヤキ	400	300	23	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04032	八幡	八幡-32	ケヤキ	350	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04033	八幡	八幡-33	ケヤキ	340	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04034	八幡	八幡-34	ケヤキ	300	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04035	八幡	八幡-35	ケヤキ	300	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04036	八幡	八幡-36	ケヤキ	370	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04037	八幡	八幡-37	ケヤキ	390	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04038	八幡	八幡-38	ケヤキ	380	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04039	八幡	八幡-39	ケヤキ	450	300	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04040	八幡	八幡-40	エノキ	320	200	20	武水別神社	県天然記念物 武水別神社社叢
04041	八幡	八幡-41	ケヤキ	470	300	15	辻 三尊祖神	
04042	八幡	八幡-42	ケヤキ	800	400	18	上町 斎ノ森神社	
04043	八幡	八幡-43	ケヤキ	580	400	18	上町 斎ノ森神社	
04044	八幡	八幡-44	ケヤキ	330	200	20	上町 斎ノ森神社	
04045	八幡	八幡-45	スギ	340	300	20	峯 飯綱神社	
04046	八幡	八幡-46	ケヤキ	610	300	20	郡 笹焼神社	
04047	八幡	八幡-47	ケヤキ	360	200	20	郡 笹焼神社	
04048	八幡	八幡-48	スギ	310	200	18	郡 笹焼神社	
04049	八幡	八幡-49	カンナ	450	400	20	長楽寺	市指定天然記念物 娘舎長楽寺の桂ノ木
04050	八幡	八幡-50	スギ	340	250	20	峯 飯綱神社	双幹
05001	戸倉	柏王-1	カンナ	440	300	12	戸倉878-イ	市指定天然記念物 柏王の大カンナ
05002	磯部	戸倉磯部-1	アカマツ	260	400	17	磯部1776-20	陰の松 枯死
05003	磯部	戸倉福井-2	クロマツ	330	300	17	磯部121	夫婦松
05004	磯部	戸倉福井-2	アカマツ	260		13	磯部121	夫婦松
05005	戸倉	戸倉-3	アカマツ	380	400	30	戸倉1130-2	市指定天然記念物 天狗のマツ
05006	磯部	磯部-4	ケヤキ	370	200	30	芝宮神社	
05007	磯部	磯部-5	ケヤキ	350	200	28	芝宮神社	
05008	磯部	福井-6	ケヤキ	310	200	28	福井神社	
05009	磯部	福井-7	ケヤキ	370	200	30	福井神社	
05010	磯部	福井-8	トチ	270	200	30	福井神社	
05011	磯部	戸倉磯部-9	ケヤキ	280	250	15	磯部481	
05012	磯部	戸倉福井-10	ケヤキ	310	300	15	権昇神社	
06001	羽尾	羽尾-1	ケヤキ	630		23	三島神社	
06002	羽尾	羽尾-1	ケヤキ	590		23	三島神社	
06003	羽尾	羽尾-2	エンジュ	150		20	三島神社	
06004	羽尾	羽尾-3	サクラ	320		20		
06005	羽尾	羽尾-4	アンズ	280		12	羽尾328	
06006	羽尾	羽尾-5	ビャクシン	250		15		
06007	羽尾	羽尾-6	ムクロジ	170		13	更級小学校	
06008	羽尾	羽尾-7	ブナ	200		11	冠着山頂	
06009	羽尾	羽尾-8	スギ	480		26	明徳寺	市指定天然記念物 明徳寺の大スギ
06010	若宮	若宮-1	ケヤキ	500		12	佐良志奈神社	
06011	若宮	若宮-2	ケヤキ	360		15	佐良志奈神社	
06012	若宮	若宮-3	ケヤキ	310		15	佐良志奈神社	
06013	若宮	若宮-4	ケヤキ	300		20	佐良志奈神社	
06014	若宮	若宮-5	ケヤキ	420		20	佐良志奈神社	
06015	若宮	若宮-6	ケヤキ	330		12	佐良志奈神社	
06016	若宮	若宮-7	スギ	260		20	佐良志奈神社	
06017	若宮	若宮-8	カンナ	270		20	佐良志奈神社	

平成16年度 文化財調査委員会 樹木調査一覧表(7/8)

文化課資料

番号	地区	調査番号	樹種	幹周(cm)	樹齢(年)	樹高(m)	所在地	備考
06018	若宮	若宮-9	ケヤキ	350		20	佐良志奈神社	
06019	若宮	若宮-10	ケヤキ	300		15	佐良志奈神社	
06020	若宮	若宮-11	クロマツ	260	400	8	若宮436	
06021	若宮	若宮-12	クロマツ	270	700	18	若宮59-1	
06022	若宮	若宮-13	ウメ	240		8	若宮59-1	
06023	若宮	若宮-14	キンモクセイ	180		5.5	若宮59-1	
06024	若宮	若宮-15	ケヤキ	330		15	佐良志奈神社	
06025	若宮	若宮-16	ケヤキ	330		12	佐良志奈神社	
06026	若宮	若宮-17	ケヤキ	300		10	佐良志奈神社	
06027	若宮	若宮-18	ケヤキ	300		10	佐良志奈神社	
07001	千本柳	五加・千本柳-1	サイカチ	340		7		
07002	内川	五加・内川-2	ケヤキ	520		18	安国御名方神社	
08001	新山	上山田-1	ヒマラヤスギ	240		17	上山田小学校	
08002	新山	上山田-2	ヒマラヤスギ	310		20	上山田小学校	
08003	新山	上山田-3	ヒマラヤスギ	270		22	上山田小学校	
08004	新山	上山田-4	シラカン	200	113	14	上山田小学校	
08005	新山	上山田-5	シラカン	200	113	15	上山田小学校	
08006	上山田	上山田-6	ケヤキ	430		14	三本木神社	市指定天然記念物 三本木神社の樺
08007	上山田	上山田-7	ケヤキ	340		10	三本木神社	市指定天然記念物 三本木神社の樺
08008	カ石	上山田-8	キンモクセイ	140		8	カ石51	
08009	カ石	上山田-9	ブジ	120	100	4	カ石660-4	
08010	新山	上山田-10	ヒイラギ	240		6	新山81-1	市指定天然記念物 天坂の柃
08011	新山	上山田-11	ヒマラヤスギ	300		25	見性寺	
08012	新山	上山田-12	ヒマラヤスギ	280		25	見性寺	
08013	新山	上山田-13	タラヨウ	190		14	見性寺	市指定天然記念物 見性寺のタラヨウ
08014	新山	上山田-14	クマノミズキ	240		10	新山1186-1	市指定天然記念物 漆原のくまの水木
08015	新山	上山田-15	カンフ	300		18	新山1296	市指定天然記念物 漆原の柏
08016	上山田	上山田-16	アカマツ	230	300	9	上山田968	
08017	上山田	上山田-17	アカマツ	150	250	4	上山田968	
08018	上山田	上山田-18	ケヤキ	320		15	上山田水上	
08019	上山田	上山田-19	ケヤキ	360		13	上山田水上	
08020	上山田	上山田-20	クロマツ	200		7	上山田2742	
08021	上山田	上山田-21	ヒバ	140		20	波野斗神社	才兵衛ヒバ
08022	上山田	上山田-21	ヒバ	90		20	波野斗神社	才兵衛ヒバ
08023	上山田	上山田-21	ヒバ	130		20	波野斗神社	才兵衛ヒバ
08024	上山田	上山田-21	ヒバ	120		20	波野斗神社	才兵衛ヒバ
08025	上山田	上山田-21	ヒバ	110		20	波野斗神社	才兵衛ヒバ
08026	上山田	上山田-21	ヒバ	110		20	波野斗神社	才兵衛ヒバ
08027	上山田	上山田-22	イチヨウ	280		15	上山田城腰	
08028	新山	上山田-23	エノキ	260		6	新山456-3	市指定天然記念物 清水の榎
08029	上山田	上山田-24	アカマツ	120		10	上山田901-1	
08030	上山田	上山田-24	アカマツ	90		10	上山田901-1	
08031	上山田	上山田-24	アカマツ	90		10	上山田901-1	
08032	上山田	上山田-24	アカマツ	140		10	上山田901-1	
08033	上山田	上山田-24	アカマツ	120		10	上山田901-1	
08034	上山田	上山田-24	アカマツ	140		10	上山田901-1	
08035	上山田	上山田-24	アカマツ	200		10	上山田901-1	
08036	上山田	上山田-24	アカマツ	140		10	上山田901-1	
08037	上山田	上山田-24	アカマツ	120		10	上山田901-1	

平成 16 年度 文化財調査員会 樹木調査一覧表 (8/8)

文化課資料

番号	地区	調査番号	樹種	幹周(cm)	樹齡(年)	樹高(m)	所在地	備考
08038	上山田	上山田-26	アカマツ	180	400	4	上山田1537	
08039	上山田	上山田-27	ウメ	100	150	4	上山田975	
08040	上山田	上山田-25					智識寺	市指定天然記念物 智識寺の寺叢

# 見ごろカレンダー

－報告書で紹介した動物や植物の見られる時期や花の時期を紹介します－

## 【鳥】

 : 見られる時期

種名	見られる場所など	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
フクロウ (留鳥) 	市街地の社寺林や山麓の林など。鳴き声はホーコー、ゴロスケホーコーと聞こえる。												
ハチクマ (夏鳥) 	里山。ハチを食べるタカ。ピーエーなどと鳴く。												
クロツグミ (夏鳥) 	里山。キョローン、キョローンなどと鳴く。												
ノジコ (夏鳥) 	里山。チョンチョイピーピリッピと鳴く。												
カイツブリ (留鳥) 	川や池。ピキリリリリとかケレレレレと鳴く。												
マヒワ (冬鳥) 	山麓や高原。チュイーン、チュイーンと鳴く。												
アオバズク (夏鳥) 	山麓の林や社寺林。ホッホー、ホッホーと繰り返し鳴く。ホッホーが2回続くのが特徴。												
チゴハヤブサ (夏鳥) 	山麓や市街地の社寺林。キーキキキキ、ケツケツと鳴く。												

夜行性でよく見られない期間

【 植物 】

： 花の時期

種 名	見られる場所など	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
タニウツギ	谷沿いの日当たりの良い道路脇など。						■						
レンゲショウマ	山地の落葉樹林内。								■				
タマアジサイ	山地の谷間や沢沿いの斜面。							■					
セツブンソウ	山地の落葉広葉樹林内。市の天然記念物。			■									
マルミノウルシ	山地や低山の森林、林縁、原野、草原など。				■								
ウマノスズクサ	日当たりの良い里山や河川敷。ジャコウアゲハの幼虫の食草。							■					
スミレサイシン	山地の落葉樹林内。						■						
ダンコウバイ	山地や丘陵のやや乾燥した場所。沢沿いに多い。			■									
ヤマコウバシ	日当たりの良い林縁部など。				■								
ネジキ	尾根や斜面などのやや乾燥した場所。						■						



**レンゲショウマ**

花はハスの花によく似ています。下向きに咲き、うすい紫色で、その美しさはハッとするほどです。



**ダンコウバイ**

3月、北信では樹木で一番早く咲く花です。



**ネジキ**

6月、スズランに似た花を下向きに咲かせます。まるで秋田竿灯の提灯のようです。



**スミレサイシン**

雪が消えると開花します。花は大きく目立ち、根は太いので、おろして食べられることから“トロロスミレ”と呼ぶ所もあります。

【チョウ】

1 	種名	食草・食樹	成虫が見られる時期											
			3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月			
2 	ツマキチョウ 里山	イヌガラシ、タネツケバナ等 アブラナ科												
3 	ルリシジミ 里山	ニセアカシア、クララ、 フジ等 マメ科												
5 	ウラナミアカシジミ 里山	クスギ等 ブナ科												
7 	ベニシジミ 河畔・郊外	ギシギシ、スイバ等 タデ 科												
8 	ミドリシジミ 里山	ハンノキ、ヤマハンノキ等 ハンノキ科												
11 	トラフシジミ 里山	フジ、ニセアカシア等 マメ 科 他にウツギ科等												
13 	ツマグロヒョウモン 河畔・郊外	スマレ類等 スミレ科												
15 	アゲハチョウ 市街地	カラタチ、サンショウ、キハ ダ等 ミカン科												
17 	メスグロヒョウモン 里山	スマレ類等 スミレ科												
19 	スミナガシ 里山	ミヤマハンノキ、アワブキ等 アワブキ科												
21 	ギンボシヒョウモン 高原	イブキトラノオ、クリンユキ フデ等 タデ科 スミレ類												
23 	ミスジチョウ 高原	イロハモミジ、ヤマモミジ等 カエデ類												
25 	ヒオドシチョウ 里山	エノキ ニレ科、ウンリュウ ヤナギ ヤナギ科												
27 	オオムラサキ 里山	エノキ等 ニレ科												
29 	ジャコウアゲハ 河畔・郊外	ウマノスズクサ等 ウマノスズクサ科												
31 	ミヤマカラスアゲハ 高原	キハダ等 ごく稀に カラタチ等												
33 	クロアゲハ 河畔・郊外	カラタチ、サンショウ等 ミ カン科												
35 	キチョウ 河畔・郊外	ネムノキやハギ類 主にマメ科												
37 	サカハチチョウ 高原	コアカソ等 イラクサ科												
39 	モンキチョウ 河畔・郊外	アカツメクサ、シロツメクサ 等 マメ科												
41 	ヒメウラナミジャノメ 河畔・郊外	チヂミザサ、メヒシバ等 イ ネ科等												

生息地の分類  : 高原  : 河畔・郊外  : 市街地

 : 里山

(参考文献 信州の蝶 信濃毎日新聞社)

【トンボ】

：見られる時期

種名	見られる場所など	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
オツネトンボ	平地や低山の池や湿地など。												
アジアイトトンボ	平地や低山の池や川など。												
クロスジギンヤンマ	平地や低山の池や沼など。												
ギンヤンマ	平地や低山の池や沼、流れが緩やかな小川など。												
コシアキトンボ	平地や低山の池や沼などの水辺に普通。												
ハラビロトンボ	平地や低山の池や沼、水田。												
オニヤンマ	平地の湿地から山間部の溪流まで。												
ハグロトンボ	平地や丘陵地の水生植物のある緩い流れを好む。												
ミルンヤンマ	低山地から山地にかけてのやや暗い溪流。												
アキアカネ	平地や丘陵地の池、水田、小川など。												

身近に見られるトンボの一生



**卵** (稲荷山公園とんぼ池にて)  
石に産み付ける種、植物の茎の中に産みつける種、いろいろいます。

**ヤゴ** (ウスバキトンボ)  
目立たないけれど池や川の中でトンボになる準備をしています。



こちらは、オニヤンマのヤゴです。



**羽化** (クロスジギンヤンマ)  
長い時を経てようやく成虫になります。羽化している所を見たらそっと見守ってくださいね。

### 残したい自然マップ作成までの経過

開催日	内 容	
平成18年(2006年) 5月22日	長野県よりコモンズ支援金の内示があり、事務局から事業内容、目的の説明を行う。メンバーそれぞれの残したい自然とは何か、どのように進めるかを検討。	
5月31日	プロジェクトチームリーダー、サブリーダー選出。 リーダー：菅谷啓美    サブリーダー：小林直文・小林友広	
6月12日	残したい自然の洗い出しと対象の検討。	
6月25日	更級小学校 学有林自然観察会・ ドングリ植樹	  <p style="text-align: center;">学有林自然観察会                      ドングリの植樹</p>
6月28日	メンバーが持ち寄った残したい自然の発表、検討。スケジュール・方針の調整。	
7月 5日	メンバーがグループごとに分かれ、現地調査を予定。 「千曲川・市街地」「里地」「里山」	
7月11日	東小学校 ウマノズクサとジャコウアゲハの保護活動	  <p style="text-align: center;">観察会と保護説明                      児童による保護活動</p>
7月24日	千曲川・市街地グループ現地調査 社寺林中心に視察	 <p style="text-align: center;">倉科神社</p>
7月26日	里山グループ現地調査 大林山登山	

※  はプロジェクトによる検討会開催日

### 残したい自然マップ作成の経過

開催日	内 容
7月31日	上山田小学校 城山自然観察会・ ごみパトロール  
8月 2日	現地調査中間発表
8月11日	里山グループ現地調査 高雄山登山  高雄山
8月26日	千曲川・市街地グループ現地調査 社寺林、千曲川中心に視察  千曲川の水辺の楽校予定
9月20日	調査結果報告。 大きなマップに付箋紙で落とし込み。 
10月 1日	治田小学校・PTA 大田原自然探検
10月 4日	冊子の構成内容検討。
10月5日～10月20日	住民アンケート実施（1000名）
10月25日	マップ表現方法検討。
11月 1日	アンケート結果報告。冊子原稿依頼。
12月 1日	原稿読み合わせ。マップ表現方法決定。
12月 6日	原稿提出、マップ搭載場所選定。
12月20日	冊子案とマップ案の内容検討（事務局）
平成19年(2007年) 1月10日	冊子案とマップ案の内容確認。
1月30日	冊子案とマップ案の内容確認。看板設置場所等の検討。
2月 7日	冊子最終案とマップ最終案の内容確認と承認。看板設置場所等の最終検討。 
3月 7日	冊子、マップ、看板設置場所等の最終報告会

※  はプロジェクトによる検討会開催日

## 将来にわたって残したい自然に関するアンケート集計結果

無作為抽出により、1000人の18歳以上の市民にアンケート用紙を郵送し、165名の回答を得ました。上位5件の回答と、感想等をここに報告します。

### 問1 回答者性別

男性 75名(45%) 女性 89名(54%) 無回答 1名(1%)

### 問2 回答者年代

10-30歳台 32名(19%) 40-50歳台 64名(39%)

60歳台以上 68名(41%) 無回答 1名(1%)

### 問3 回答者住所地区

更埴地区 113名(68%) 戸倉地区 37名(22%)

上山田地区 14名(8%) 無回答 1名(1%)

### 問4 山や高原

1冠着山 48名

2千曲高原 47名

3一重山 17名

4鏡台山 13名

5五里ヶ峯 8名

### 問5 川や水路

1千曲川 89名

2沢山川 16名

3更級川 13名

4三滝川・宮川・雄沢川 5名

### 問6 滝

1三滝 45名

2不動滝 12名

3女陰の滝 8名

4久露滝 5名

5樽滝 3名

### 問7 清水・湧水

1桜清水 28名

2強清水 6名

3頭無し 5名

4八幡源泉 3名

### 問8 池や沼・湿地

1大池 55名

2治田池・大雲寺の池 26名

4山の神(用水池) 2名

### 問9 神社・寺社などの木・森

- 1 武水別神社 51名
- 2 治田神社 13名
- 3 大雲寺 11名
- 4 長楽寺 10名
- 5 佐良志奈神社・智識寺 9名

### 問10 珍しい動植物の生息・生育地

- 1 キティパーク 8名（セツブンソウ）
- 2 佐良志奈神社 7名（カタクリ）
- 3 大池 5名
- 4 千曲川 4名
- 5 森将軍塚・三滝 3名（カモシカ、セツブンソウ・サンコウチョウ）

### 問11 景観

- 1 姨捨棚田 67名
- 2 森の杏 52名
- 3 姨捨SA 13名（眺望・夜景も含め）
- 4 千曲川 11名
- 5 一重山から森将軍塚・キティパーク 6名

### その他・意見・感想

- ・ホテルの生息地を増やしてほしい。
- ・自然観察には里山歩きが最適だが、遊歩道（登山道・散策道）が荒れている。道を整備してほしい。
- ・公園や散策路等の利用できる自然がほしい。
- ・残したいという考え方に疑問。全て残るべきものであり、市民がどう共存すべきかを見つめなおすマップの作成を望みます。
- ・アンケートの意図がよく理解できない。「この自然は残したい」というなら「それ以外」は保護活動の中から除外されるのか？残したい自然というより、残せない原因や、どうしたら残せるかを説いたら良いのでは。誰もが心の豊かさを感じられるという望ましい将来像を実現させるには市内何箇所を残したいから保護するという事では無理なのではないか。
- ・クリーン作戦をもっとやって、月見草が映える千曲川河畔になるようにしてください。千曲川にヨシ原を再現してほしい。近隣の人も来たくくなるような河原作りを。
- ・千曲市は自然に恵まれた宝庫が存在しているが、これらをいかに市民が自然と接するか、方策を考えてもらいたい。
- ・マップを使う立場として、周辺の案内板や保護をして市民が親しむためのトレッキングコースなどを整備し、道案内も必要だと思います。けっしてマップ作りが目的にならないよう願います。
- ・余暇に、「今日はここに足を運ぼう」という気持ちにさせるガイドブックなどの資料が欲しい。
- ・今ある地域の自然は過去何百年にもわたり、先人が親しみ、また地域の人たちを励ましてくれた、人の手で作ったものでなく、自然が残してくれた貴重なものばかりです。個々に名前を挙げるまでもなく、自分達を取り巻く美しい自然を誇りに思い、将来に向けどのようにして人間のためになるような活用方法があるか、知恵を出し合って後世に残していきたい。

- ・ 普段暮らしていても、余り意識していなかった自然をもう一度認識できるよい機会でした。
- ・ 自然を残したいと思っている反面、多量のごみを出してしまう。この矛盾はどうすることもできません。でも、毎日少しでも気をつけよう、と心がけていれば、昔のよき時代に戻るのではないかと思います。今、私達がやらなければ、その後姿を見ている若い人たちが続けてくれないと思います。すぐには無理でも、私は続ける決心でいます。まず自然に感謝して！

多くの市民の皆さんにご協力を頂き、大変ありがとうございました。

市内各地の皆さんの情報から、千曲市には残したい自然がたくさんあり、守り育てていかななくてはならないという思いをあらたにしました。また、どこかを選ぶということではなく、市内すべての自然を守るべきだとのご意見も多数頂戴しました。ご意見の通りで、この冊子やマップに掲載されているところだけが重要という事ではありません。大切な自然を守り、また自然に育まれる、そんな自然との共生のためには、自然に対するひとりひとりの思いや努力がかかせません。私達は、もっと千曲市の自然に市民全員が親しみ、だれもが、この自然を大切にしたい、いつまでも残したい、と感じられるような千曲市になることを望んでいます。この冊子やマップが、千曲市の大切な自然に目を向けるための第一歩となれば幸いです。

「千曲市の残したい自然」作成の担当者

【 本 編 】

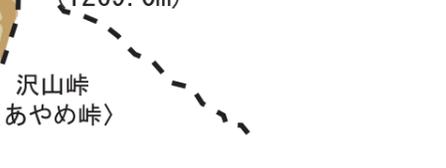
分 野	執筆担当 (順不同)	写真提供 (順不同)	調査協力 (順不同)
表 紙		小林直文 小林友広 杉本一三 宮沢 誠 吉迫由美	
里 山	菅谷啓美 内堀 衛 杉本一三 荒井君江 幸野 耿	内堀 衛 杉本一三	松林のり子 池谷ひろ子 堀内暉巳 みどりを守る会
植 物	久保 甲	久保 甲 吉迫由美	
社寺林	宮原武子	宮沢 誠 吉迫由美	中曽根久子 宮本眞知子 小林直文 久保 甲
重要な樹木	宮原武子	宮沢 誠 吉迫由美	
鳥 類	小林直文	小林直文	
昆虫類 (チョウ類)	越川長治	小林友広 越川長治 吉迫由美	
昆虫類 (トンボ類)	小林友広	小林友広	
昆虫類 (ホタル)	越川長治	越川長治	
すぐれた景観	小林直文 池谷ひろ子 菅谷啓美 宮本眞知子 宮沢 誠 吉迫由美	久保 甲 宮本眞知子 宮沢 誠 吉迫由美 市商工観光課 市文化課	
地勢、河川・池沼、滝・湧水、温泉、 植生、保護上重要な植物、両生類、 魚類	宮沢 誠	宮沢 誠 吉迫由美 市商工観光課	

「千曲市の残したい自然」作成の担当者

【 資料編 】

分野		執筆担当 (順不同)	写真提供 (順不同)	調査協力 (順不同)
そのほかの里山		内堀 衛 宮沢 誠 吉迫 由美	内堀 衛 宮沢 誠 さらしなの里 歴史資料館 吉迫 由美	池谷ひろ子
そのほかの社寺林		宮原 武子	吉迫 由美	久保 甲
文化財（自然に関するもの） -改訂版、長野県の文化財, (財)八十二文化財団(2000)より抜粋-				
千曲市の保存樹木一覧表		市農林課		
平成16年度文化財調査委員会 樹木一覧表		市文化課		
見ごろカレンダー	鳥	小林直文	小林直文 丸山和麻	
	植物	久保 甲	久保 甲	
	チョウ	越川長治	越川長治	
	トンボ	小林友広	小林友広	
残したい自然マップ作成の過程		吉迫 由美	宮沢 誠 吉迫 由美	
将来にわたって残したい自然に関するアンケート 集計結果		吉迫 由美		

# 千曲市の残したい自然マップ



- 古道・遊歩道・登山道
- 昆虫類 (トンボ)
- 重要な植物
- 昆虫類 (ホタル)
- 重要な樹木 (社寺林)
- 両生類 (サンショウウオ)
- 巨樹・巨木 (古木)
- 両生類 (カエル)
- 鳥類
- 魚類
- 昆虫類 (チョウ)
- すぐれた景観

千曲市の残したい自然マップ作成プロジェクトでは、鏡台山と五里ヶ峯の間の峠を「あやめ峠」と命名し、五里ヶ峯から一重山までの長尾根を「五一山脈」と命名した。



身近な自然にふれてみませんか？

## 千曲市の残したい自然

— 千曲市の自然を将来にわたって残すために —

---

平成18年度

編集・発行：千曲市環境市民会議 残したい自然マップ作成プロジェクト・千曲市

編集協力：(株)信濃公害研究所

この印刷物は、古紙パルプ配合率100%再生紙を使用しています。

